

祝子の風

黒岩小中学校学校だより

H30.7.19

No. 4

文責：校長

学力が上位となつた子どもの家庭の特徴

文部科学省は六月二七日に、全国学力テストを基にした調査分析を公表しました。昨年四月に小6と中3を対象に国語、算数・数学で実施した学力テストの結果と抽出校の保護者アンケート結果との相関関係を分析したものです。その結果、保護者の年収や学歴といった家庭の社会・経済的背景と関係なく、次のような家庭は、子どもの学力が高かつたようです。（六月二八日付の朝刊より）

- 毎日朝食を食べさせている
- 本や新聞を読むよう勧めている
- 小さいころ絵本の読み聞かせをした
- 計画的に勉強するよう促している
- PTA活動や保護者会などによく参加する

六日に市内中1対象に行われた講演会でも、脳科学者の大学教授（川島隆太氏）が「睡眠の大切さ」「朝食の大切さ」「読書の勧め」「スマホを使う」との弊害」の四つを子どもたちに訴えていました。



2年生8名はイオン多々良店、スポーツデポ、マックスバリュの3事業所へ。



1年生4名は2名ずつに分かれて、男子はJA延岡地域農業支援センター、女子は立花食品で職場体験。初めての職場体験でしたが、しっかりと取り組みました。



中学生が職場体験学習 九事業所で十一・十二日の一日間



着衣の状態で水に浮くことは難しいようでした。レジ袋とペットボトルを使って浮く練習もしました。ランドセルなども浮き輪代わりになります。

小學生が着衣泳を体験
十八日(水)に着衣泳を行いました。水着の時と着衣時では動きが違うことを実感しました。



3年生4名は個別に自分が希望する事業所へ。充実した2日間でした。

◆市Pミニバレーに参加！

六月三十日(土)に北川体育館で市PTA役員親睦ミニバレー大会が行われました。市内の小中学校から全三六チームが集い、豪雨の中(途中停電あり)、熱戦が繰り広げられました。本校からも一チーム参加し、予選で三パート中、二位パートに入り健闘しましたが、上位には入りませんでした。しかし、役員同士また他校との親睦も深められました。役員の皆さんお疲れ様でした。

いよいよ夏休み、充実した毎日を

二日(土)から長い夏休みに入りました。保護者の皆様方には、たいへんご苦労をおかけしますが、よろしくお願ひします。学校からのお願いです。

1 自分の「命」は自分で守る
外出の機会も多いと思いますが、くれぐれも事故等には十分気をつけてください。特に河川での遊泳は危険です。

2 毎日、規則正しい生活を
休み中も「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけましょう。これが崩れると、二学期のスタートで苦労します。

3 課題は早めに、手伝い・読書も
学校から出された課題は、計画的に終わらせましょう。手伝いは、最低一つ毎日続けることが大事です。時間を決めて読書もしてみましょう。

時代は変わっても、お盆や正月に帰省する習慣は残っています。費用もかかるし疲労もたまるのに、なぜ人は家族や友だちに会いたい、ふるさとの風景を見たいという気持ちが、どうか。苦労しても、やはりね。ふるさとは心身ですが、仕事の関係で県外での生活が長く続きました。私も小3までは千葉県、高3までは岐阜県で過ごし、お盆休みになると、家で日向市の祖母宅に帰省するのが楽しみでした。小学生の頃は寝た。小学生の頃は寝台列車(ブルートレイ)に乗、成長してからは新幹線を利用し、満員電車に揺られて帰省したこと思い出します。

校長室より

私の両親は日向市出身ですが、仕事の関係で県外での生活が長く続きました。私も小3までは千葉県、高3までは岐阜県で過ごし、お盆休みになると、家で日向市の祖母宅に帰省するのが楽しみでした。小学生の頃は寝台列車(ブルートレイ)に乗、成長してからは新幹線を利用し、満員電車に揺られて帰省したこと思い出します。

時代は変わっても、お盆や正月に帰省する習慣は残っています。費用もかかるし疲労もたまるのに、なぜ人は家族や友だちに会いたい、ふるさとの風景を見たいという気持ちが、どうか。苦労しても、やはりね。ふるさとは心